

「みんなの熊本城」プロジェクト

～知れば、もっと好きになる！熊本城の歴史と復旧～

無料

火の国まつりの期間中、「熊本城」の過去、現在、そして復旧に向けた取り組みまで、パネルや映像で紹介します。
熊本城の復旧に向けてみんなで話し合うワークショップも開催します！

オープンハウス

日時 8月4日(金)、5日(土)、6日(日)
午前10時～午後5時
場所 4日:COCSA前
5日:下通4番街
6日:上通びふれす広場
内容 パネル、模型などの展示
申込み 当日直接会場へ



パネルの他、熊本城の模型の展示や復旧イメージ映像を上映予定!

ワークショップ

日時 8月27日(日) 午後1時半～4時
場所 市庁舎14階大ホール
内容 概要説明、ワークショップ
定員 100人(先着順)
申込み 8月7日から電話(☎096-334-1500)またはホームページ(higomaru-call.jp)でひごまるコールへ

熊本の誇りである熊本城についてみんなで考えてみませんか?



(政策企画課 ☎096-328-2035)

市長と直接、意見交換をしませんか!

市長が地域に出かけ、「地域まちづくり」をテーマに話をし、まちづくりへの提案や意見をお聴きします。

「市長とドンドン語ろう!」in 中央区 (8月開催分) 参加者募集!



日時 8月24日(木) 午後7時～9時
場所 市役所別館自転車駐車場8階会議室
対象 壺川・碩台・城東・黒髪・慶徳・一新・五福・向山・本荘・春竹の各校区に住むか通勤・通学する方
定員 100人(先着順)
申込み 8月7日から住所、氏名、電話番号、校区名を電話(☎096-334-1500)かファクス(096-370-2002)またはホームページ(higomaru-call.jp)でひごまるコールへ

※手話通訳・要約筆記も行います。

※白川・大江・出水・出水南・砂取・白山・託麻原・帯山・帯山西校区は、来年度実施予定です。

(広聴課 ☎096-328-2075)



5月30日に「市長とドンドン語ろう in北部」として、今年度初めて、地域の皆さんと語りました。



まちづくりに対する若者の意識向上を

まちづくりに関心を持つ若い人たちが少ないように感じます。勉強や部活で忙しくまちづくりまで意識が向かないのは、仕方がないのではないかと思います。しかし、将来の担い手となる若い人たちが、学生のときからまちづくりへの意識を持ってもらいたいというのが本音です。学校の授業の一環として、市役所や地域の方に来ていただき、学生を対象としたワークショップを開催するなどして、地域の課題を見つけたり、まちづくりの意識を高めるなどの方法はとれないでしょうか。

自治会活動に地域担当職員の協力を

私の住む校区ではいろいろなまちづくりを行ってききましたが、うまく運営できている自治会とそうではない自治会があり、かなり温度差があります。自治会長のなり手がほとんどいない自治会もあります。4月からまちづくりセンターが設置され、地域担当職員が配置されています。ぜひ、地域担当職員の方に地域にどんどん出向いてもらって、後継者が育ちやすいようアドバイスなどをしてほしいです。

学校の授業の中でまちづくりのワークショップなどを行い、地域の課題や魅力について語り合ったり、地域が大事だということを教えるのは、自分が住む地域への理解が深まり、まちづくりへの意識が高まっていくことにつながるので非常に良いことだと思います。それを教育のプログラムの中に組み込むことができないか、教育長とともに協力しながら進めているところです。



熊本市長 大西 一史

自治会長など地域のさまざまな役職は負担が大きいため、遠慮する方が多いのではないかと思います。一方で、まちづくりにやりがいを持って一生懸命活動されている方もいらっしゃいます。地域で心地よく生活していくために、共助の精神を持ち、地域活動に参加しようとするのは大事なことです。これからも校区の中心となる自治会の皆さんとまちづくりセンターの地域担当職員が一緒になって、地域のまちづくりを進めていきたいと考えています。

※やりとりは一部を抜粋したものです。 ※内容は5月30日時点のものです。